

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		渋沢栄一政策推進事業		担当課	渋沢栄一政策推進課	担当係	渋沢栄一政策推進係	管理番号	6201	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計 政画 分施 野策 別名	大項目	200002	次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令 個別計画 等	渋沢栄一翁と「論語の里」整備活用計画				
		中項目	200002	誰もが生きがいをもち、学ぶことのできるまちづくり						
	小項目	200002	郷土の歴史・文化の継承と活用							
事業概要		渋沢栄一翁の新紙幣採用、大河ドラマ決定に伴い、生誕地である本市を全国へ広く情報発信しシビックプライドの醸成及び地域経済の活性化を図る事業。								
目的 ※何のために		深谷市を全国へ広く情報発信し、シビックプライドを醸成して地域経済の活性化を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		全国のかたを対象とする。								
手段 ※どのように		ロゴマークや肖像写真の適切な管理や、商標登録を行う。また、そっくりさんやSNSを活用したプロモーション、各種関連団体との調整などを行う。								
成果 ※何を求めるか		渋沢栄一と深谷の認知度を向上させるため、ロゴマークや肖像写真を活用した商品の売り上げを拡大し、地域経済を活性化させる。								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	09	地域文化振興費	渋沢栄一政策推進事業	266,138,101
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
			00		00		00			0
本事業の 主な業務		・ 渋沢栄一に関するプロモーションの総合調整							・	
		・ 渋沢栄一を核とした地域活性化							・	
		・ 渋沢栄一翁と論語の里整備活用計画の進捗管理							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画					協議会への負担金	協議会への負担金	渋沢栄一ひとりカルレッジ
					商標登録	没後90年イベント	渋沢栄一プロモーション
						商標登録	論語の里回遊
事業費	予算（現額）	0	0	0	267,321,000	126,863,000	15,591,000
	決算額	0	0	0	266,138,101	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	68,350,000	70,000,000	4,600,000
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	189,350,000	50,000,000	100,000
		一般財源	0	0	8,438,101	6,863,000	10,891,000
人件費	従事職員数(人)	0.00	0.00	0.00	0.30	1.45	1.45
	人件費相当試算 ※1	0	0	0	2,440,800	11,797,200	11,797,200
		0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)		0	0	0	268,578,901	138,660,200	27,388,200

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示

区分

指標名

目標値
実績値

単位

平成29年度

平成30年度

平成31年度

令和2年度

令和3年度

令和4年度

目標なし

年度別目標値の設定根拠

実績値の出所・算出式

活動指標 1	渋沢栄一翁関連イベント実施回数	目標値 実績値	回	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	12.00 9.00	12.00 0.00	12.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠			1ヶ月に1回を目標とする。						
	年間実施回数									
活動指標 2	そっくりさん活動回数	目標値 実績値	回	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	6.00 2.00	6.00 0.00	6.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠			渋沢栄一翁関連イベント実施回数の半数を目標とする。						
	年間活動回数									
成果指標 1	ロゴマークの届出件数	目標値 実績値	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	240.00 231.00	240.00 0.00	240.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠			1ヶ月に20件を目標とする。						
	年間届出件数									
成果指標 2	肖像写真の許可件数	目標値 実績値	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	240.00 245.00	240.00 0.00	240.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠			1ヶ月に20件を目標とする。						
	年間許可件数									
成果指標 3	ロゴマーク・肖像写真商品化金額	目標値 実績値	百万円	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	720.00 888.11	720.00 0.00	720.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠			件数の半数を商品とし、平均300万円を目標とする。						
	売上額及び制作費用									
		目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
	年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 新型コロナウイルスの影響もある中で一定数のイベントは実施できたため、Bとする。
成果 (意図した成果が上がっているか)	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 大河ドラマの放送が開始したこともあり、ロゴマークや肖像写真を使用する件数、商品化の金額が目標値以上となったため、Aとする。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者

渋沢栄一政策推進係長 高田 弘徳

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	渋沢栄一政策推進事業	担当課	渋沢栄一政策推進課	担当係	渋沢栄一政策推進係	管理番号	6201
<div><div><div><div><input type="checkbox"/> ① 現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ② 見直して継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div><div><input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討</div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>			<div>評価の内容説明</div> <div>コロナ禍のため、イベントを開催しづらい中でも一定の成果は挙げられた。大河ドラマ放送に向けて、ロゴマークを使用した商品が多く制作されるようになったことは良かった。大河ドラマの放送終了後も引き続き渋沢栄一翁を活用したプロモーションを実施し、施策が単発で終わらないよう継続的に取り組んでいく。</div>				
<div>上記を実施するための具体的な取り組み内容は？</div>			評価者	渋沢栄一政策推進課長 坂倉 茂			

7. 改善改革プランと今後の課題

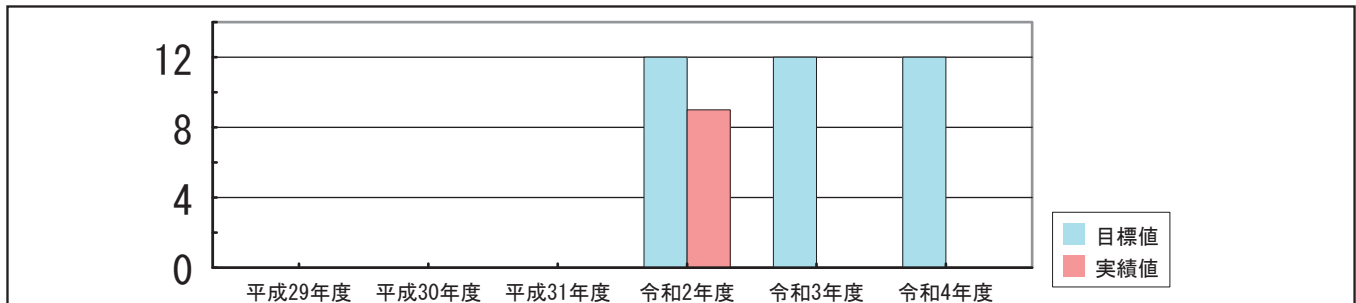
改善・改革案	栄一の功績や精神を次の世代へと継承していくための取り組みを深谷から日本全国へ発信していくため、洪沢栄一翁没後90年記念イベントにおいて洪沢栄一ひとづくりカレッジのキックオフイベントを実施し、令和4年度からの本格始動を目指す。
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

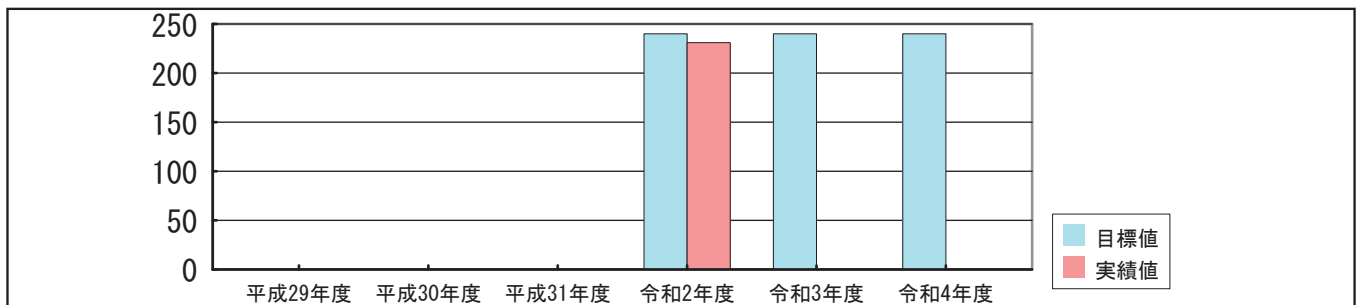
今後の課題	プロジェクトを決定しキックオフイベントであるフォーラムを令和3年11月に開催、ひとづくりカレッジのプレ開講を令和4年2月に開催することを目指す。
-------	--

9. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	洪沢栄一翁関連イベント実施回数
----	--------	-----	-----------------



区分	成果指標 1	指標名	ロゴマークの届出件数
----	--------	-----	------------



区分	成果指標 3	指標名	ロゴマーク・肖像写真商品化金額
----	--------	-----	-----------------

